

ホイールアライメント

前 点 検

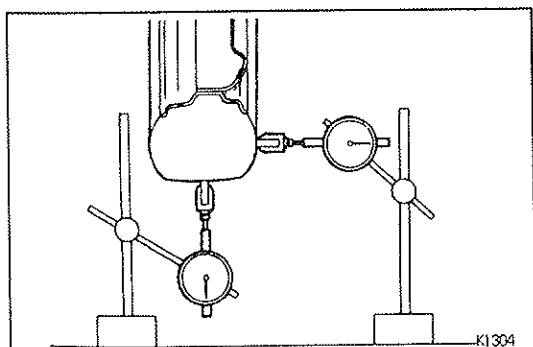
- 1 タイヤサイズおよび摩耗状況点検
- 2 タイヤ空気圧点検

基準値（一般走行時）

タイヤサイズ	型 式	タイヤ空気圧 (kg/cm ²)	
		前 輪	後 輪
195/70R15 106/104L LT	KZH120G	4.0	3.5
195R15-8PRLT	KZH126G	3.5	3.5
205/70R15 95H	KZH110G RZH100G RZH101G	2.2	2.2
	KZH100G	2.4	2.4
215/70R15 98H	KZH106G KZH106W KZH116G	2.4	2.4

6

J46051

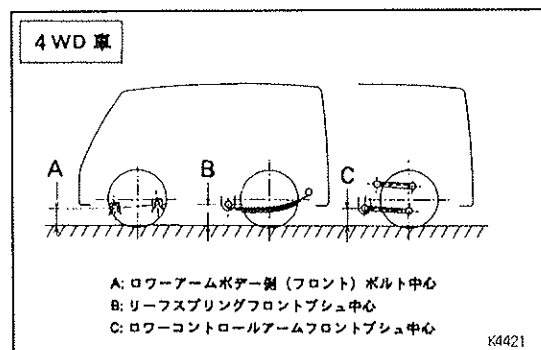
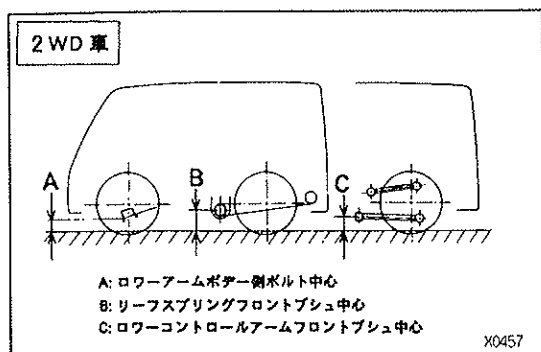


- 3 タイヤの振れ点検
限 度 3.0mm（縦方向、横方向）
- 4 関係各部のボルトの締め付け状態点検
- 5 関係各部のガタ点検

6 車高点検

基準値 (空車時)

ワゴン



型 式		タイヤサイズ	車 高 (mm)	
			A 寸法	B または C 寸法
KZH100G	DX	205/70R15 95H	264	260
	カスタム		265	259
	スーパー カスタム		256(256)	252(249)
	スーパー カスタム リミテッド		253	246
KZH110G	DX	205/70R15 95H	256	280
KZH106G	カスタム	215/70R15 98H	246	274
	スーパー カスタム		238	269
KZH106W	スーパー カスタム	215/70R15 98H	(235)	(284)
	スーパー カスタム リミテッド		232	281
KZH118G	DX	215/70R15 98H	237	290
KZH120G	カスタム	195/70R15 106/104L LT	263	274
	スーパー カスタム		260	273
RZH100G RZH101G	DX	205/70R15 95H	270	269
	カスタム		270	269
	スーパー カスタム		261(261)	259(255)
	スーパー カスタム リミテッド		259	253
KZH126G	カスタム	195/R15-8PRLT	252	295

() : ムーンルーフ付き車

基準値 (空車時)

バン・コンピューター・救急車

型 式		車 高 (mm)	
		A 寸法	B または C 寸法
LH103V	3 人乗り	266	288
	3/6 人乗り	264 (263)	286 (376)
	2/5 人乗り	255	282
LH113V	3 人乗り	270	288
	3/6 人乗り	267 (266)	285 (376)
	3/6/9 人乗り	262	284
	2/5 人乗り	260	282
LH113K	3/6 人乗り	260 (270)	281 (371)
LH123V	3/6 人乗り	262	280
	3/6/9 人乗り	262	280
LH109V	3/6 人乗り	249	310
LH119V	3/6 人乗り	259	311
	2/5 人乗り (スーパー GL)	247	305
	3/6/9 人乗り	253	308
	2/5/8 人乗り (スーパー GL)	245	307
LH129V	2/5 人乗り	255	307
RZH102V	3 人乗り	266	288
	3/6 人乗り	264	286
RZH112V	3 人乗り	270	288
	3/6 人乗り	267 (266)	285 (376)
	3/6/9 人乗り	262	284
RZH112K		(266)	(376)
LH125B		267	276
RZH124B		267	276
LH129S		246	325
RZH133S		263	282

() : ジャストロー

フロントホイールアライメント点検および調整

2WD車

1 ターニングラジアスゲージセット

- ・空車状態で、前輪が回転しないようにブレーキペダルブレッシャーなどを使用して、フットブレーキを効かせた状態で点検する。
- ・ストップランプが点灯しないように、ストップランプヒューズをはずして点検する。

2 キャンバー、カスター、キングピンアングル点検

基準値

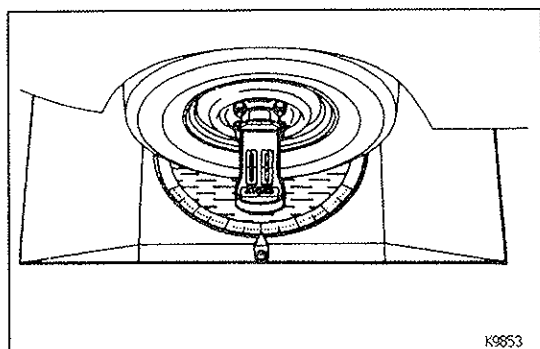
ワゴン

型 式	キャンバー	カスター	キングピンアングル
KZH100G RZH100G RZH101G	$-0^{\circ}05' \pm 45'$	$2^{\circ}15' \pm 45'$	$10^{\circ}35' \pm 45'$
KZH110G KZH120G	$-0^{\circ}05' \pm 45'$	$1^{\circ}50' \pm 45'$	$10^{\circ}35' \pm 45'$

救急車

型 式	キャンバー	カスター	キングピンアングル
RZH133S	$-0^{\circ}05' \pm 45'$	$1^{\circ}50' \pm 45'$	$10^{\circ}35' \pm 45'$

左右差限度 30' 以内



3 キャンバー調整

調整基準値 $-0^{\circ} 05' \pm 30'$

左右差限度 30' 以内

4 キャスター調整

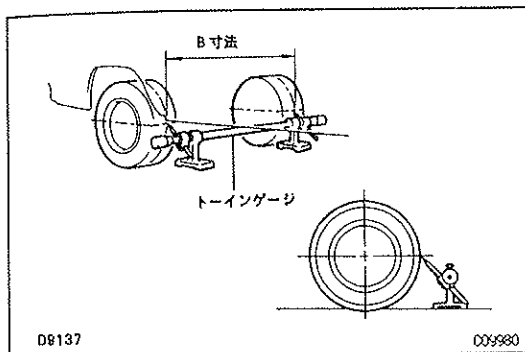
ワゴン

型式	調整基準値
KZH100G RZH100G RZH101G	$2^{\circ} 15' \pm 30'$
KZH110G KZH120G	$1^{\circ} 50' \pm 30'$

救急車

型式	調整基準値
RZH133S	$1^{\circ} 50' \pm 30'$

6



5 トーイン点検, 調整

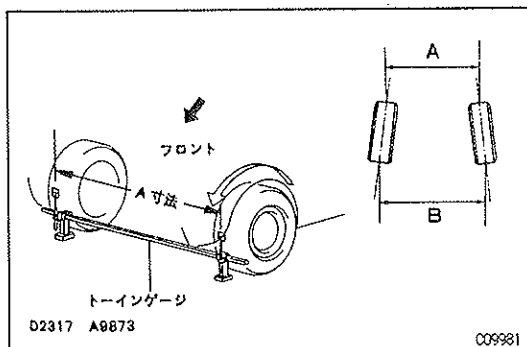
KZH100G, RZH100G, RZH101G

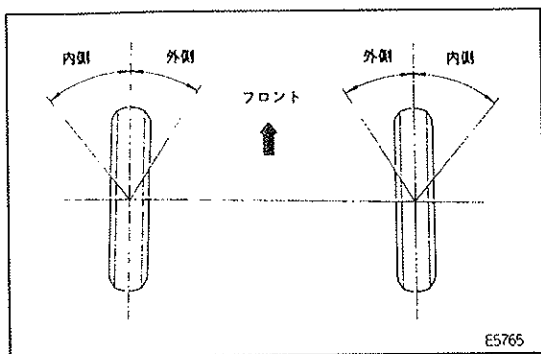
点検基準値 $1 \pm 2 \text{ mm}$ 調整基準値 $1 \pm 1 \text{ mm}$

KZH110G, KZH120G, RZH133S

点検基準値 $1.5 \pm 2 \text{ mm}$ 調整基準値 $1.5 \pm 1 \text{ mm}$

トーイン = B 寸法 - A 寸法





6 ホイール切れ角点検および調整

基準値 内側 $37^{\circ}30' - 0^{\circ}$
外側 (参考) 34°

7 サイドスリップ点検

4WD車

1 ターニングラジアスゲージセット

- 注意** ・空車状態で、前輪が回転しないようにブレーキペダルブレッシャーなどを使用して、フットブレーキを効かせた状態で点検する。
- ・ストップランプが点灯しないように、ストップランプヒューズをはずして点検する。

2 キャンバー、カスター、キングピンアングル点検

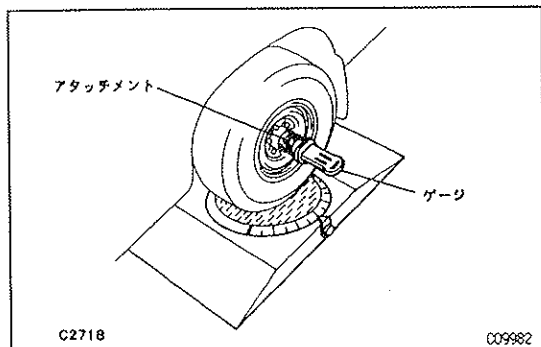
基準値

ワゴン

型 式	キャンバー	カスター	キングピンアングル
KZH106G KZH106W	$0^{\circ}05' \pm 45'$	$2^{\circ}40' \pm 45'$	$12^{\circ}30' \pm 45'$
KZH116G KZH126G	$0^{\circ}05' \pm 45'$	$2^{\circ}25' \pm 45'$	$12^{\circ}30' \pm 45'$

救急車

型 式	キャンバー	カスター	キングピンアングル
LH129S	$-0^{\circ}15' \pm 45'$	$2^{\circ}30' \pm 45'$	$12^{\circ}20' \pm 45'$

左右差限度 $30'$ 以内

3 キャンバー調整

調整基準値 $0^{\circ}05' \pm 30'$ (ワゴン)
 $-0^{\circ}15' \pm 30'$ (救急車)
 左右差限度 30' 以内

4 キャスター調整

ワゴン

型式	調整基準値
KZH106G KZH106W	$2^{\circ}40' \pm 30'$
KZH116G KZH126G	$2^{\circ}25' \pm 30'$

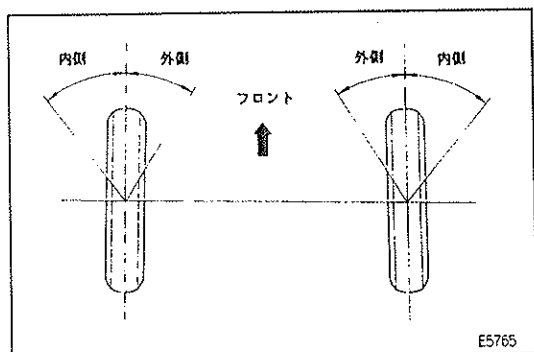
救急車

型式	調整基準値
LH129S	$2^{\circ}30' \pm 30'$

6

5 トーイン点検, 調整

点検基準値 $0 \pm 2 \text{ mm}$ (除く LH129S)
 $1 \pm 2 \text{ mm}$ (LH129S)
 調整基準値 $0 \pm 1 \text{ mm}$ (除く LH129S)
 $1 \pm 1 \text{ mm}$ (LH129S)



6 ホイール切れ角点検および調整

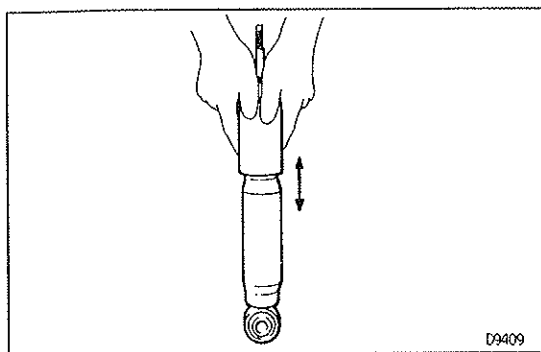
ワゴン (ショート, ロング)

内側 $30^{\circ} \begin{smallmatrix} 0^{\circ} \\ -3^{\circ} \end{smallmatrix}$
 外側 (参考) 28°

ワゴン (スーパーロング), バン, 救急車

内側 $32^{\circ} \begin{smallmatrix} 0^{\circ} \\ -3^{\circ} \end{smallmatrix}$
 外側 (参考) 30°

7 サイドスリップ点検



フロントサスペンション

フロントショックアブソーバー

(TEMS 装着車)

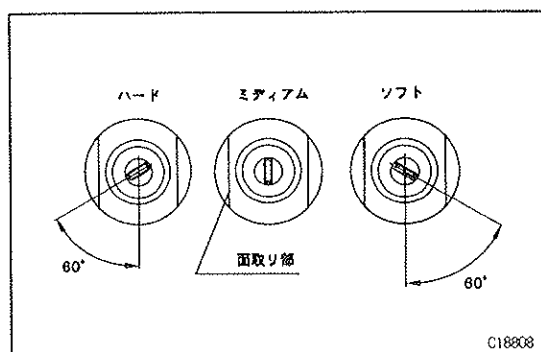
フロントショックアブソーバー ASSY 点検

1 ショックアブソーバー作動点検

- (1) ショックアブソーバーを伸縮させる。

基準 ・収縮時、全ストロークの重さが一定であり異常な手ごたえがなく、伸張時、一定の速さでもどること。
 ・伸縮時、異音がないこと。

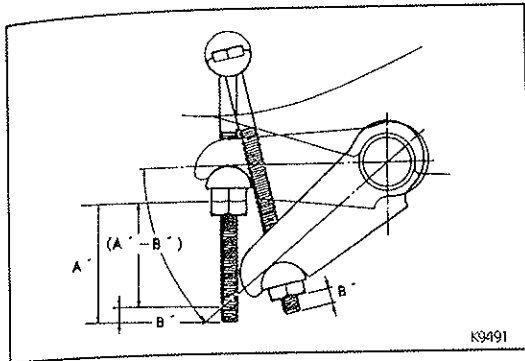
- (2) ロッドを図の位置にしたとき減衰力に差があることを点検する。



トーションバースプリング

1 トーションバースプリング取り付け

トーションバースプリング交換時



基準値

2WD 車ワゴン

型 式	A' - B' 寸法 (mm)
KZH100G	DX 50.5
	カスタム 53.0
	スーパーカスタム 50.5 (53.0)
	スーパーカスタムリミテッド 53.0
KZH110G	DX 56.0
KZH120G	カスタム 58.0
	スーパーカスタム 58.0
RZH100G RZH101G	DX 53.2
	カスタム 56.0
	スーパーカスタム 53.2 (56.0)
	スーパーカスタムリミテッド 56.0

() : ムーンルーフ付き車

デュアルエアコン付き車は+5mm

2WD 車 バン・コンピューター・救急車

型 式	A' - B' 寸法 (mm)
LH103V	3人乗り 51.2
	3/6人乗り 55.3 (60.5)
	2/5人乗り 51.2
LH113V	3人乗り 55.3
	3/6人乗り 58.0 (64.2)
	3/6/9人乗り 55.3
	2/5人乗り 55.3
LH113K	3/6人乗り 40.0 (67.1)
LH123V	42.6
RZH102V	3人乗り 54.0
	3/6人乗り 54.0
RZH112V	3人乗り 57.6
	3/6人乗り 57.6 (60.5)
	3/6/9人乗り 54.0
RZH112K	(60.5)
LH125B	60.8
RZH124B	55.3
RZH133S	56.0

() : ジャストロー

基準値

4WD 車ワゴン

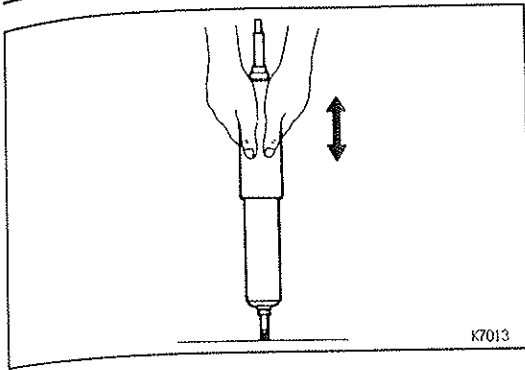
型 式		A' - B' 寸法 (mm)
KZH106G	カスタム	52.4
	スーパーカスタム	50.4
KZH106W	スーパーカスタム	(52.4)
	スーパーカスタムリミテッド	52.4
KZH116G	DX	52.1
KZH128G	スーパーカスタム	51.9

() : ムーンルーフ付き車

デュアルエアコン付き車は +5mm

4WD 車 バン・救急車

型 式		A' - B' 寸法 (mm)
LH109V	3/6 人乗り	41.0
LH119V	3/6 人乗り	46.1
	2/5 人乗り (スーパー GL)	41.0
	3/6/9 人乗り	43.5
	2/5/8 人乗り (スーパー GL)	41.0
LH129V	2/5 人乗り	46.1
LH129S		60.9



リヤサスペンション

リヤショックアブソーバー

(TEMS 装着車)

リヤショックアブソーバー点検

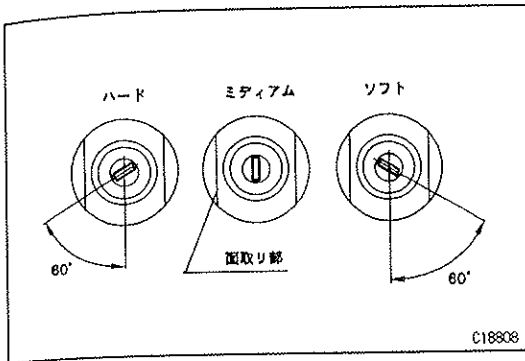
1 作動点検

(1) ショックアブソーバーを伸縮させる。

基準 ・収縮時、全ストロークの重さが一定であり異常な手ごたえがなく、伸張時、一定の速さで戻る

・伸縮時、異音がない

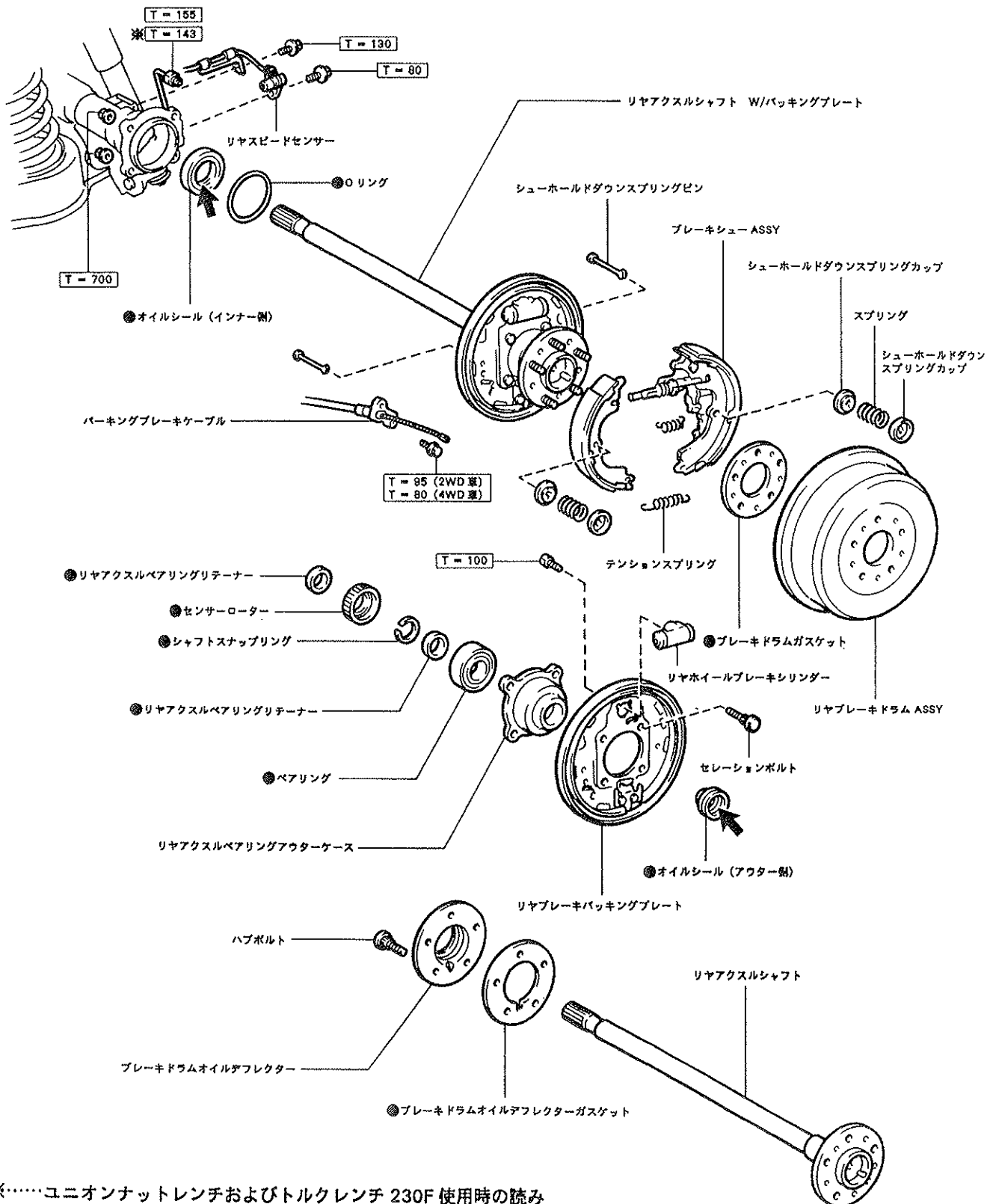
(2) ロッドを図の位置にしたとき減衰力に差があることを点検する。



リアアクスルシャフト

脱着構成図

6

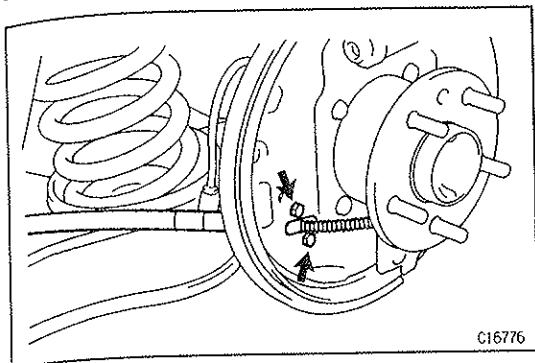


※……ユニオンナットレンチおよびトルクレンチ 230F 使用時の読み

←……キヤッスル・MP グリースNo.2 塗布

●……再使用不可部品

□……締め付けトルク (kg・cm)



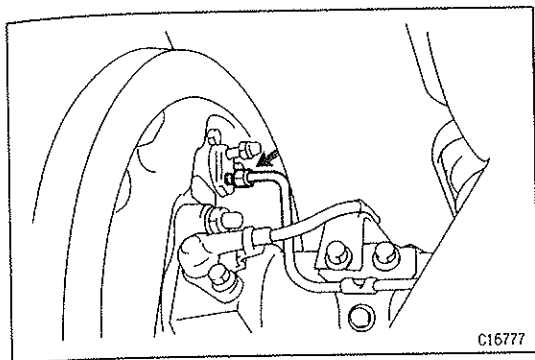
リヤアクスルシャフト取りはずし

- 1 リヤホイール取りはずし
- 2 リヤブレーキドラム取りはずし
- 3 リヤブレーキシュー取りはずし

(「ブレーキ」-「リヤブレーキシュー取りはずし」参照)

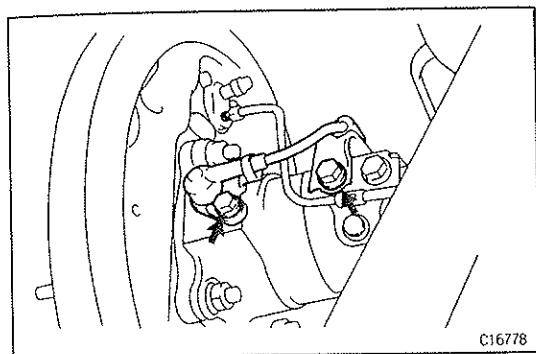
4 パーキングブレーキケーブル切り離し

- (1) ボルト2本をはずし、パーキングブレーキケーブルをバックギングプレートから切り離す。



5 ブレーキチューブ切り離し

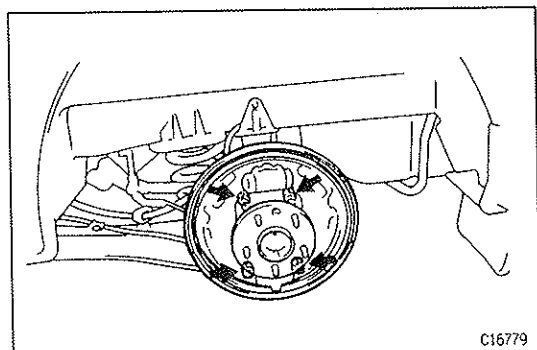
- (1) ユニオンナットレンチを使用して、ブレーキチューブをバックギングプレートから切り離す。



6 リヤスピードセンサー切り離し

- (1) ボルト2本をはずし、アクスルハウジングからスピードセンサーおよびクランプを切り離す。

注意 スピードセンサーに異物などを付着させない。



7 リヤアクスルシャフト W/バックギングプレート取りはずし

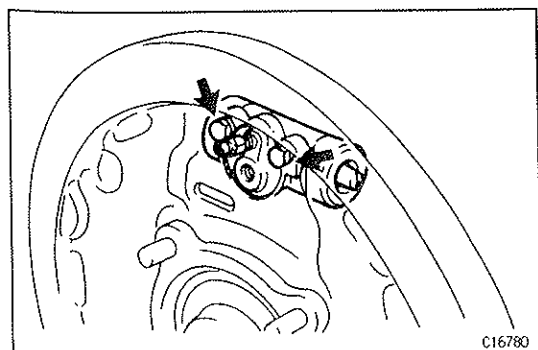
- (1) ナット4個をはずし、リヤアクスルシャフト W/バックギングプレートを取りはずす。

注意 ・シャフトに付着したオイルがベアリング内に進入するのを防ぐため、オイルはすぐに拭き取る。

・シャフト先端のスプラインでオイルシールを傷つけない。

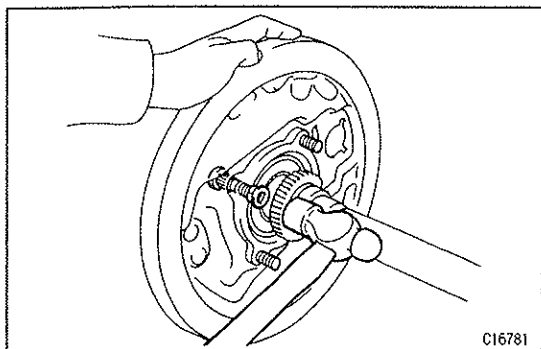
・スキッドコントロールローターを傷つけない。

- (2) アクスルハウジングからOリングを取りはずす。

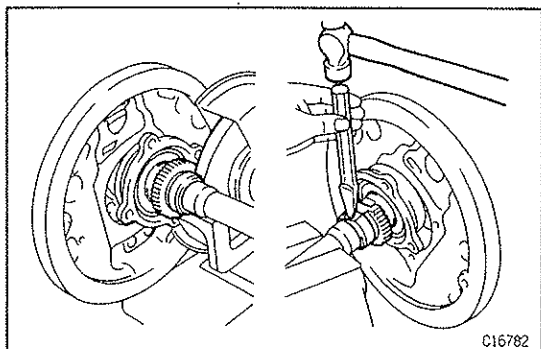


8 リヤホイールブレーキシリンダー取りはずし

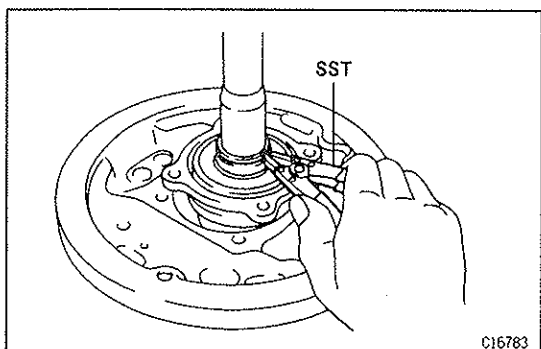
- (1) ボルト2本をはずし、バックギングプレートからリヤホイールブレーキシリンダーを取りはずす。



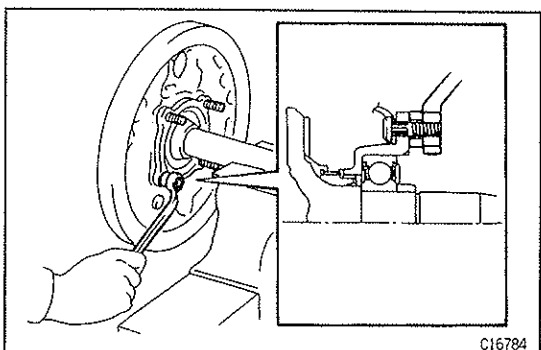
C16781



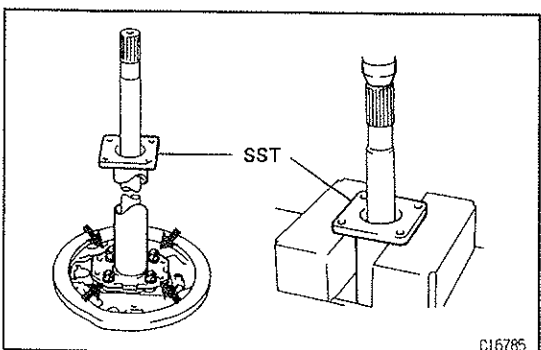
C16782



C16783



C16784



C16785

9 ベアリングリテーナー（ディファレンシャル側）およびセンサーローター取りはずし

- (1) セレクションボルトに、ナット（呼び径 10mm, ピッチ 1.25）を取り付け、ハンマーを使用して、セレクションボルト 4 本をバックリングプレートから取りはずす。

注意 車両からはずしたナットは、絶対に使用しない。

- (2) リテーナーおよびセンサーローターの一部をグラインダーで削り、タガネで割って取りはずす。

注意 ・バックリングプレートは、アクスルシャフト端面側にずらしておく。

・アクスルシャフトを傷つけない。

10 スナップリング取りはずし

- (1) SST を使用して、スナップリングを取りはずす。

S S T 09905-00012

11 リヤアクスルシャフト取りはずし

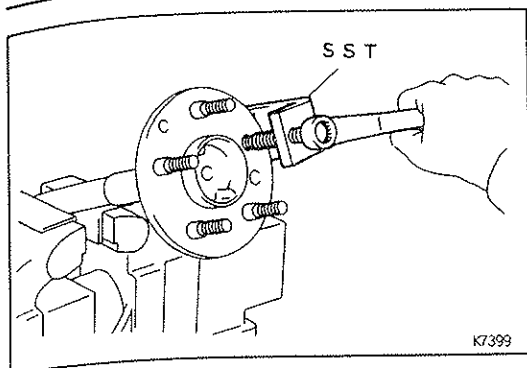
- (1) セレクションボルトに、ワッシャーおよびナット（呼び径 10mm, ピッチ 1.25）を通し、ナットを締め付けながらセレクションボルト 4 本をバックリングプレートに取り付ける。

〈参考〉 セレクションボルトが共まわりする場合は、リヤアクスルシャフト（ハブボルト側）からエクステンションバーおよびハンマーを使用して、軽く打ち込む。

- (2) バックリングプレートにナット（呼び径 10mm, ピッチ 1.25）4 個で SST を固定する。

S S T 09521-25011

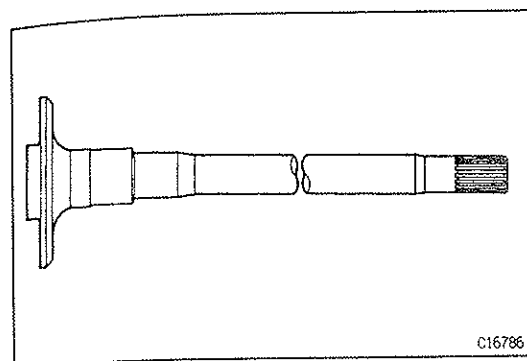
- (3) プレスを使用して、バックリングプレートからリヤアクスルシャフトおよびベアリングリテーナー（ベアリング側）を取りはずす。



12 オイルデフレクター取りはずし

- (1) SST を使用して、ハブボルト 5 本をはずし、オイルデフレクターおよびガスケットを取りはずす。

SST 09650-17011



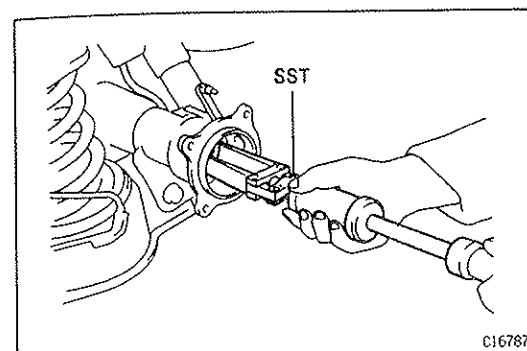
リヤアクスルシャフト点検

1 曲がり、亀裂および損傷点検

- (1) リヤアクスルシャフトの振れおよび曲がりを点検する。

限度 0.2mm (フランジ面振れ)

2.0mm (シャフト曲がり)

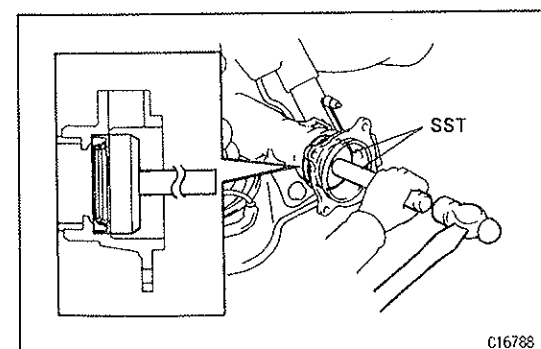


オイルシール (インナー側) 交換

1 オイルシール取りはずし

- (1) SST を使用して、オイルシールを取りはずす。

SST 09308-00010

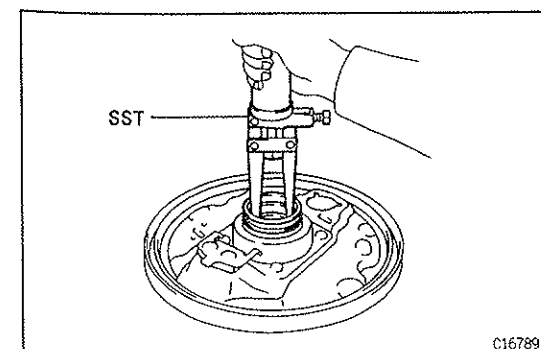


2 オイルシール取り付け

- (1) SST を使用して、新品のオイルシールを取り付ける。

SST 09608-06020 09608-06110

- (2) オイルシールのリップ部にキャッスル・MP グリース No. 2 を塗布する。

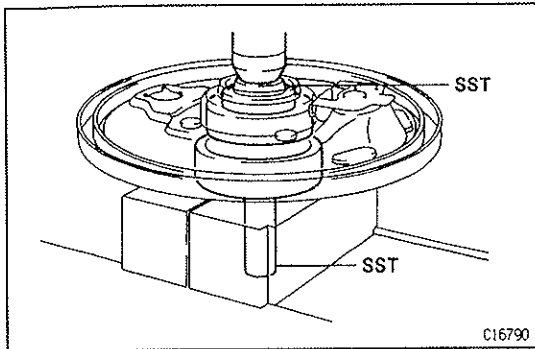


ベアリング交換

1 オイルシール (アウター側) 取りはずし

- (1) SST を使用して、オイルシールを取りはずす。

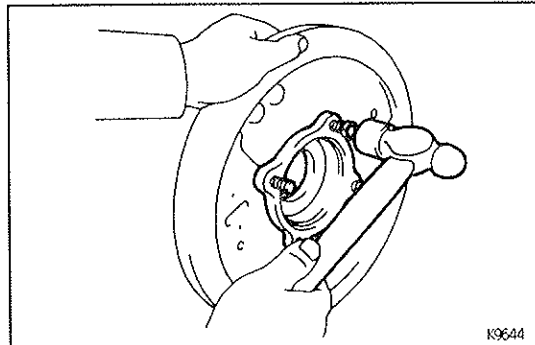
SST 09308-00010



2 ベアリング取りはずし

- (1) SST およびプレスを使用して、ベアリングを取りはずす。

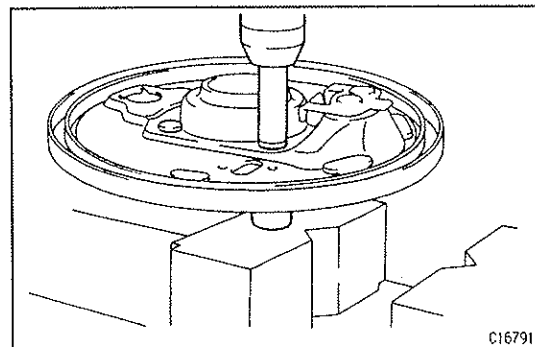
S S T 09223-56010 09608-06100



3 ベアリングアウターケース取りはずし

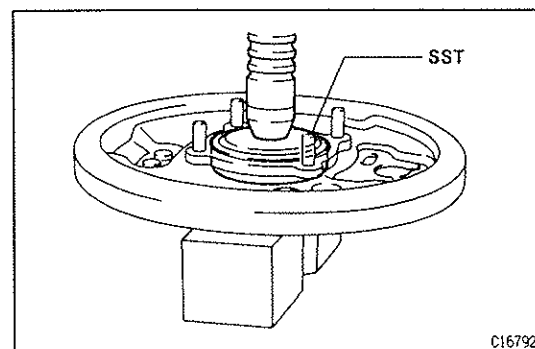
- (1) セレクションボルトにナット（呼び径 10mm, ピッチ 1.25）を取り付け、ナットをたたいてセレクションボルト 4 本をはずし、バックアッププレートからベアリングアウターケースを取りはずす。

注意 車両からはずしたナットは、絶対に使用しない。



4 ベアリングアウターケース取り付け

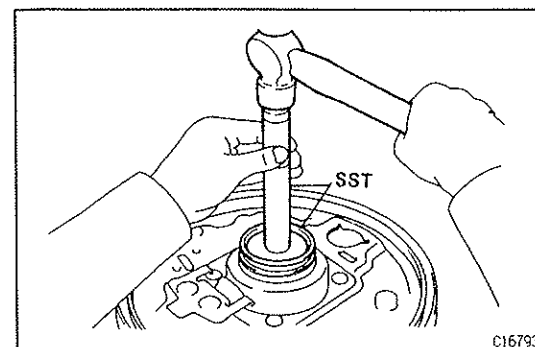
- (1) バックアッププレートにベアリングアウターケースをアクスルハウジング側から取り付ける。
(2) ソケットレンチ（10mm）およびプレスを使用して、セレクションボルト 4 本を圧入する。



5 ベアリング取り付け

- (1) SST およびプレスを使用して、新品のベアリングを圧入する。

S S T 09608-06180

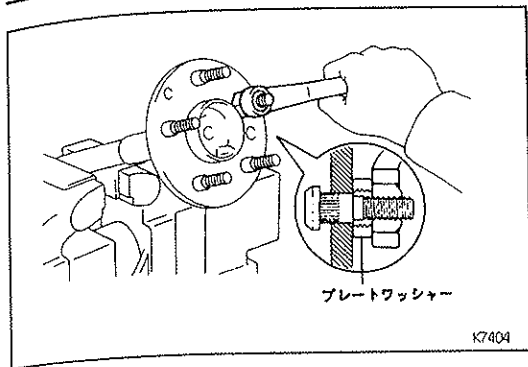


6 オイルシール（アウター側）取り付け

- (1) SST を使用して、新品のオイルシールを取り付ける。

S S T 09608-04020 09608-04070

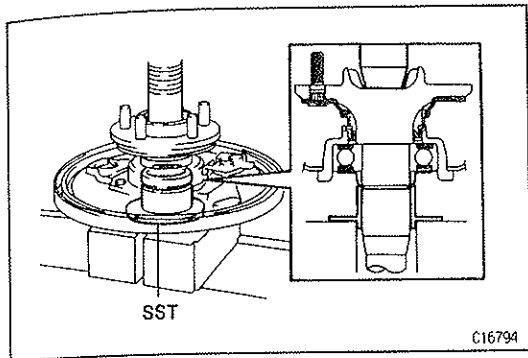
- (2) オイルシールのリップ部にキャスル・MP グリース No.2 を塗布する。



リヤアクスルシャフト取り付け

1 オイルデフレクター取り付け

- (1) リヤアクスルシャフトに、新品のガスケットおよびオイルデフレクターを取り付け、ハブボルトに図のようなプレートワッシャーを通し、ナット（呼び径 12mm, ピッチ 1.5）を締め付けながらハブボルト 5 本を取り付ける。



2 リヤアクスルシャフト取り付け

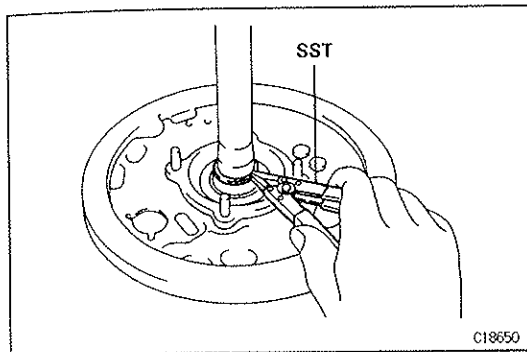
- (1) リヤアクスルシャフトに、バックギングプレートおよび新品のベアリングリテーナー（ベアリング側）を取り付ける。

注意 リテーナーの平らな方をベアリング側にする。

- (2) SST およびプレスを使用して、バックギングプレートにリヤアクスルシャフトを圧入する。

S S T 09316-00050

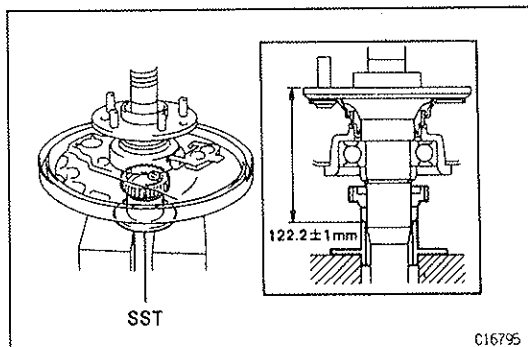
6



3 スナップリング取り付け

- (1) SST を使用して、新品のスナップリングを取り付ける。

S S T 09905-00012



4 センサーローターおよびベアリングリテーナー（ディファレンシャル側）取り付け

- (1) SST およびプレスを使用して、新品のセンサーローターおよびリテーナーを図の位置まで圧入する。

S S T 09515-21010

基準値 $122.2 \pm 1 \text{ mm}$

注意 ・センサーローターの取り付け方向を間違えない。

・リテーナーは、平らな方をベアリング側にする。

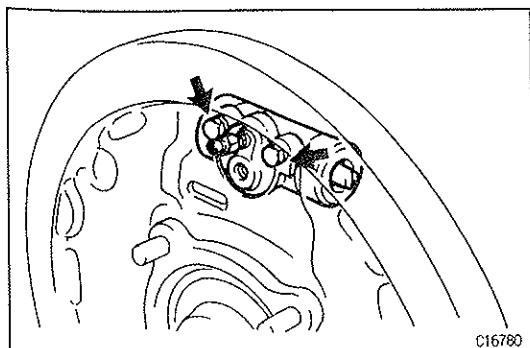
・スキッドコントロールローターを傷つけない。

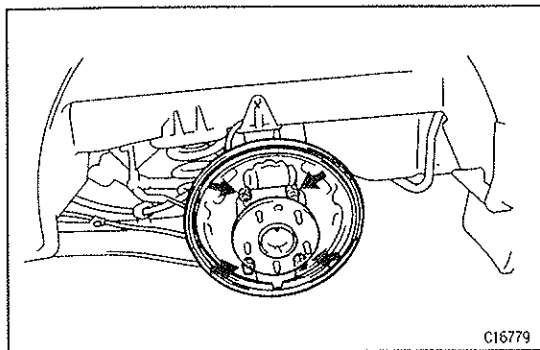
・圧入後、センサーローターとリテーナーの間にすき間がないことを確認する。

5 リヤホイールブレーキシリンダー取り付け

- (1) ボルト 2 本で、バックギングプレートにリヤホイールブレーキシリンダーを取り付ける。

T=100kg・cm



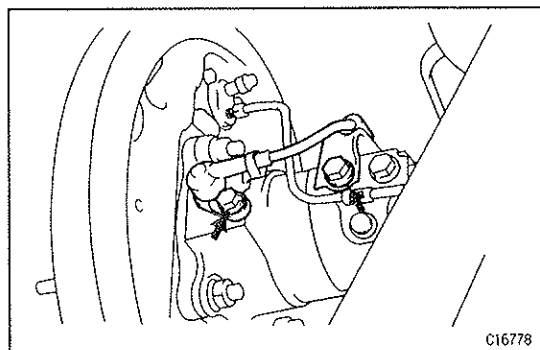


6 リヤアクスルシャフト W/ バックリングプレート取り付け

- (1) 新品の O リングをリアアクスルハウジングに取り付ける。
- (2) リヤアクスルシャフト W/ バックリングプレートをアクスルハウジングに挿入し、ナット 4 個で取り付ける。

T=700kg・cm

注意 オイルシール（インナー側）を傷つけない。

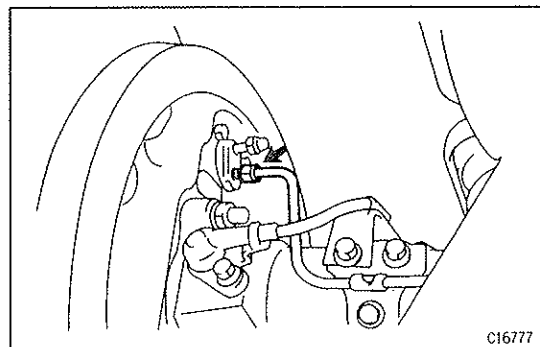


7 リヤスピードセンサー取り付け

- (1) ボルト 2 本で、スピードセンサーおよびクランプをアクスルハウジングに取り付ける。

T=80kg・cm（センサー側）

T=130kg・cm（クランプ側）

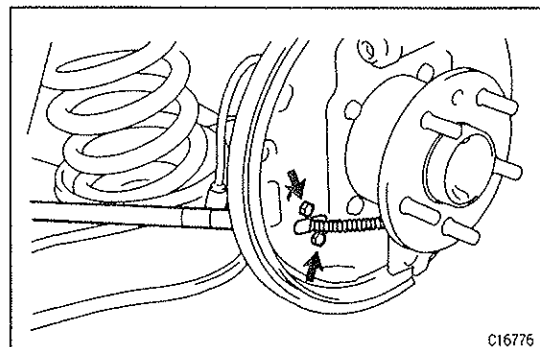


8 ブレーキチューブ取り付け

- (1) ユニオンナットレンチを使用して、ブレーキチューブをバックリングプレートに取り付ける。

T=155kg・cm（規定締め付けトルク）

T=143kg・cm（ユニオンナットレンチおよびトルクレンチ 230F 使用時の読み）



9 パーキングブレーキケーブル取り付け

- (1) ボルト 2 本で、パーキングブレーキケーブルをバックリングプレートに取り付ける。

T=95kg・cm（2WD 車）

T=80kg・cm（4WD 車）

10 リヤブレーキシュー取り付け

（「ブレーキ」-「リヤブレーキシュー取り付け」参照）

11 リヤブレーキドラム取り付け

12 リヤホイール取り付け

T=1050kg・cm

13 ブレーキ系統エア抜き

14 ABS 機能点検

（「ブレーキ」-「アンチロックブレーキシステム（ABS）」

-「テストモード点検」参照）